

# のうきょう なびつ

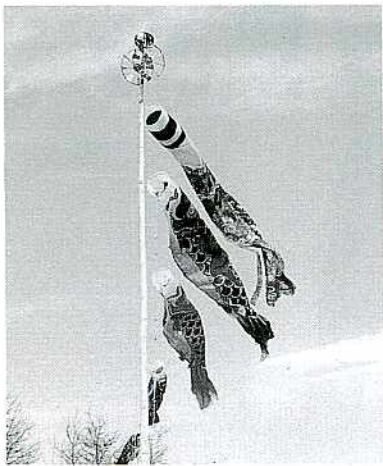


'97 **5** No.269



# のうきょう まちびつ

じバリのすゑすり、若葉の浅緑。  
さわやかな風をいつぱいけ  
ほほもふくらまして泳いでる鯉のぼり。



## もくじ

- 3 ———— <未来を担う若者>  
楽しく、ゆとりのある酪農を  
第二俱落 釘持康一さん(19歳)
- 4 ———— 第37回中標津B & Wショウ
- 5 ———— 地区別懇談会
- 6~7 — 第50回中標津町農協通常総会
- 8 ———— <営農技術>  
搾乳手順を見直そう
- 9 ———— 第46回JA根室地区  
青年部連絡協議会通常総会
- 10 ———— <組合長日誌>  
解題解決に向け全力投球
- 11 ———— <わが家の人気者>  
ボクはカワイイ怪獣なのだ  
南共栄 吉成 翼くん(2歳)
- 11 ———— 第8回酪農ヘルパー利用組合通常総会
- 13 ———— 第49回農協青年部通常総会
- 15 ———— 理事会の経過
- 16 ———— <暮らしの知恵袋>  
野菜栽培の基礎知識
- 17 ———— 中標津町農業担い手  
育成センター農業研修
- 18~19 — 今月のフォトアルバム
- 20 ———— 4月の組合日誌



# あす 未来を 担う若者

第二侯落 鈞持康一さん(19歳)

康一さんは、第二侯落地区で経営面積約六十畝に、乳牛約七十頭を飼養する酪農專業農家、鈞持文雄さんの後継者です。

康一さんは、二人兄弟の長男で侯落小中学校から中標津農業高校へ進み、卒業後、別海高校農業特別専攻科に入学し、ふん尿処理と

## 楽しく、ゆめ、ふじんの酪農を



環境問題などについて勉強中で、父の文雄さんとも相談しながら、環境と経営の効率化を図ることなど、日々頑張っています。

高校時代には、農業クラブ会長を務め、「視界三百六十度」をテーマに、地域社会との交流や環境美化、ボランティア活動など、全道実績発表大会に出場し、努力と成果が認められ、優秀位をとりました。

また、スポーツが好きで、野球少年だったらしく、野球部に入り活躍しましたが、なかなか勝てず、悔しい思いをしたそうです。

現在は、朝野球チームに所属し、将来は自分の野球チームを作るのが夢と少し照れながら話しをしてくれました。

今年から、酪農家が緊急時などで必要とする青年ヘルパー要員として各地区に出勤し、活躍中で、未来に向け「楽しく、ゆとりのある酪農」を、めざして行きたいと話す、ファイトあふれる好青年です。



環境問題など勉強中の康一さん

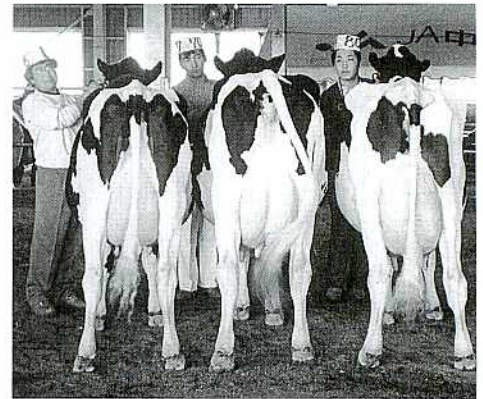




# 管内トップを切つての シヨウウに57頭出陳



根室管内春一番のホルスタイン共進会として、注目を呼ぶ中標津乳牛改良同志会主催（弾正原正会長）の中標津ブラック&ホワイトシヨウウが4月26日、ホクレン根室地区家畜市場で開催されました。



## 第37回中標津B&Wシヨウウ

管内トップを切つてのシヨウウとあって、同志会員の他、管内、外の酪農家など多数見学に詰めかけました。当日は二日前の吹雪が嘘のような快晴の中、一限り九部まで五十七頭が出品されました。審査員には、十勝酪農家の今村敏幸氏があたり、的確かつスピーディーな審査で次々と序列付けされていきました。第六部ではジャッキングコンテストが行なわれ、出品者、観客など約百人が勉強をかねて行ない、有意義なシヨウウとなりました。なお、町長杯（シニアチャンピオ

ン）に佐々木昭雄氏出品のマネーチャイルド ドニール ジャスティン号、組合長杯（ジュニアチャンピオン）に佐々木昭雄氏出品のアースイースト イーグル プロカー号と両チャンピオンとも佐々木昭雄氏が制しました。各部上位入賞牛は次の通りです。

部	等	名	号	出品者	賞
1	1	ハッピーベル	スーパーダイアナ	久保 剛	JRC
2	1	アースイースト	レーション アスター	佐々木昭雄	
3	1	エクセルシア	エム ジューテリラ	久保 剛	
4	1	アースイースト	イーグル ブローカー	佐々木昭雄	JC
5	1	ファーストブライナー	スターシア ET	田中 世一	
6	1	ライルハイブン	ブラック マンディ ET	舟橋 信一	
7	1	ハッピーイースト	チルダ ダニエル プレリュード	福村 稔	SRC
8	1	アースイースト	ネット ゴールド	佐々木昭雄	
9	1	マネーチャイルド	ドニール ジャスティン	佐々木昭雄	SC



# 乳牛の見方、審査に約80人が参加

## ・バーンミーティング(乳牛審査講習会)

中標津乳牛改良同志会主催によるバーンミーティング(乳牛審査講習会)が四月二十日、ホクレン根室地区家畜市場で開催されました。ジュニアホルスタインクラブ会

員も含め約八十人が参加し乳牛の見方、乳牛審査について学びました。審査講習会に先立ち、北海道ホルスタイン登録協会審査員の佐藤貞氏により、審査標準、線形審査形質



につき、未經産、経産それぞれ説明が行なわれました。講習会では、十勝家畜人工授精所の吉川広行氏を講師に、参加者を三人一組(十九グループ)とし未經産、経産各一部六頭の乳牛審査を行ない、優秀な順に並べ、その選んだ理由の説明を各グループが行ない、最後に講

師が序列を決定し講評。さらに、その講評についての質問が行なわれ、十九グループの中より上位五チームに、優秀グループとして表彰が行なわれました。閉会式終了後、参加者全員で炭をおこし焼肉を囲んでの会員間の交流を行ない、短い春の一日を終了致しました。

営環境が益々厳しくなる中で、自立経営確立には、より高い経営効率が求められる状況にあります。改めて、組合員、役職員一体となった総合農協としての事業展開と、これら厳しい環境に耐え得る事業構築の必要性を感じております。

の皆様の営農と生活の一部を補完し、同時に各組織の会議、懇談会、総会を通して運営方針などについて理解を戴いております。今後とも皆様の積極的な意見や、事業活動への協力をお願い申し上げます。

第五十回中標津町農協通常総会前の地区別懇談会を、四月二十四、二十五日の二日間に亘り実施しました。春作業の準備の影響から参加者の極く少ない地区もありましたが、平成八年度事業報告や平成九年度事業計画など総会議案と、牧舎製品の代替製造の経緯について説明し、皆様の意見を求めました。

総会議案については、剰余金処分量、役員報酬、Aコープ店舗建設に向けた土地の集積など、全地区共提案した通り理解を戴きましたが、営農資材供給に関して、組合員を守る若として、系統も含め更なる努力を望むという意見が出されました。

乳価の引下げ、畑作物価格の低迷、消費税率のアップ、田安に伴う資材価格の引上げ等々、農業経

## 総会前の 地区別懇談会 終える

牧舎の代替製造に関しては、前回の懇談会に引き続き、乳製品工場製品の販売戦略上の必要性と、一年以内の代替製造及びこの間、農協の生産委員などで今後の方策を検討するとの説明をし、理解を戴きました。

平成九年度も課題の多い年と思われまます。この懇談会で出された意見について充分尊重し、日々の事業運営に反映させたいと存じます。農協は、毎日の事業活動により組合員



中標津地区での懇談会



中標津町農協の第五十回通常総会が三十日、寿宴にて開催されました。組合員数三百五十二人のうち本人出席百八十四人、代理出席三十二人の二百六十八人出席となりました。

成立有効数の半数百七十六人を満たすまで開会が遅れ、定刻を十五分過ぎて開会が宣言されました。続いて組合長より開会の挨拶がありました。以下のとおり要約いたします。

平成八年度は不況を脱せないなかで、組合員の経営収支が大きく下回った状況であった。

また、なかしべつシーズの清算処理では、皆さまのご理解とご支援により清算終了されたなかで当期利益金を計上することができた。そして、酪農経営目標に向かって、その生産環境が整いつつあり、それに向かって生産に励んでいた。きたい。畑作についてはその経営安定のために農協としても励みたい。農協については、高い目標を持ち、全力を尽くして自己資本の回復に努めたい。時代の要求に適切できるように各部門を見直したい。

議案の承認が得られればAコープ店舗の建設に向けた土地の集積を図りたい。でん粉工場の再編問



議案を真剣に協議



組合員、役員、職員が一枚岩となつて

# ぐ強固な への再出発



題については、検討会を中心に検討を深めたい。

乳製品工場運営には積極的な展開をしたい。北部四丁A合併問題については、組織討議を進めて研究を深めたい。以上の挨拶でした。

続いて出品された米賣の皆さまを代表し、根室支庁・安藤農業振興部長、新出中標津町長、信連中標津・宮北支所長各氏より挨拶をいただきました。

議長には昨年より引き続き二人による議長団とし、推薦により開場の高平幸夫氏と、俣落の太田直行氏が選任され議事にはいりました。

議案第一号、平成八年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案の承認について澤田参事より説明がされ、渡邊代表監事より監査報告がされた後に質疑応答が開始されました。

財務内容の詳細、明細についての質問が多くされましたが、その



質疑する白染氏



太田氏



桜井氏



弾正原氏



応答する三友組合長

# 次代に繋 農協づくり

備が無く、後日整理のうえ報告したいとの回答に、総会の場で資料がないという事がないようにとの厳しい意見がされました。

「総会開催前に書面で説明を求めるとの旨通知することなく当日された質問で、会計帳簿などを調査しなければ答えられないような事項は、原則として商法三三七条の三へ取締役・監査役の説明義務の対象外である」との法的な見解はありますけれど、われわれの農協の総会は法を遵守して行なわれる事はもちろんのことではあります。組合員皆さんが本当に理解していただける事も重要であると考えております。

皆さんお忙しいなかお集まりいただきありがとうございます。その貴重な時間を考えるうえで、事前に地区別懇談会などで疑問を提出くだされば、より理解しやすい資料や詳細な説明が可能となります。

なかで、農協肉牛センター事業にかかる飼料奨励金の明細呈示について求められ、農協より資料の準備が無く、後日整理のうえ報告したいとの回答に、総会の場で資料がないという事がないようにとの厳しい意見がされました。

いずれにしても地区別懇談会、そして総会へ数多くの皆さんがご出席をいただくことを心からお願いいたします。

皆さん農協の将来について各人の表現方法に違いこそあれ、心から心配しているのだという事を強く感じる今回の総会でした。

議案第二号平成九年度事業計画の設定について、議案第三号平成九年度賦課金の賦課及び徴収方法について、議案第四号固定資産の取得について、議案第五号役員報酬の支給について、議案第六号Aコープ店舗建設に向けた土地の集積について、これらの議案すべてが承認可決されました。

平成九年度も大きな課題を担うての事業の推進となりますが、組合の皆様方のご期待に添えるよう役員一同励んでまいりたいとの組合長の挨拶で、第五十回通常総会は午後一時一分閉会されました。



# 搾乳手順を 見直そう

乳房炎。二十年も前から言い続けられている古くて新しい問題です。そこでいま一度、初心に立ち返って乳質改善について考えてみましょう。

意識的労働を！

乳質改善には「意識的労働」が必要不可欠です。

良質の牛乳を生産するという目的のもと、正しい搾乳衛生に基づく作業を行なう。つまり作業の意匠を考えて、確実にそれを実行する。これが意識的労働です。

## 搾乳手順

図1は搾乳に関わる作業と、その目的の模式図です。

それぞれの手順にはきちんとした目的があります。形だけではなく、所定の目的を達成できるように作業を行なう必要があります。

I 乳頭の殺菌・前搾り

まず、前搾り・乳頭清拭（もしくはブレティップ）を行ないます。前搾りと清拭の順番は、必ずどちらが先と言うことではなく、乳頭の汚れぐあいなどで変わってきます。また、この作業は乳頭への刺激となつて、オキシトシン（泌乳ホルモン）の分泌を促します。

オキシトシンが分泌されるまでには約一分かかるため、乳頭に触れてからミルクカーを装着するまでのタイミングがとても重要です。

## II 乾燥

乳頭を清拭し、刺激を与えたならば、次に確実に乳頭の水分をふき取ります。

乳房炎の最大の敵は水です。バクテリアは、歩くことは出来ませんが、泳ぐことが出来ます。また乳頭が濡れていると、ライナーズリップの原因となつてしまいます。

ペーパータオル、または乾燥したタオルで、確実に水分を取り除きます。

## III ミルカー装着

ミルカーの装着・離脱時には、エアを吸い込ませないようにしなければなりません。エアの吸入があると、乳房間の感染や、システムの真空圧を変動させてしまうことにより他の牛への悪影響さえ起こることがあります。

オキシトシンの分泌は約五分間ほどしか持続しません。ミルカー装着のタイミングが遅れてしまうと、オキシトシンがでていない間に搾りきることが出来ず、結果的に

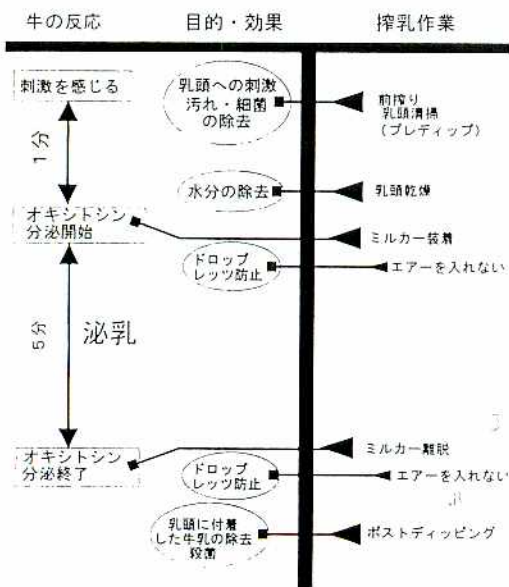
過搾乳にしてしまいます。

## IV デイッピング

搾乳終了後、速やかにデイッピングを行ないます。しかし、それは正しく行なつて初めて効果があります。殺菌効果の証明されている物を使い、ユニット離脱直後速やかに乳頭の七五割以上を確実に浸漬します。スプレーでは、全体を消毒することは出来ません。

ここに書いたことには、何も目新しいことはありません。昔から言われてきたことばかりです。しかし、その本質を理解して確実に行なうことのみが乳質改善につながるのです。

図一 搾乳の手順と意義





# 全道総会に参加して

農協青年部書記 板橋 匠

去る四月三日、札幌で行なわれた北海道農協青年部協議会全道総会に出席しました。

盟友、約三百人が参加し、「未来につなげよう食と農 to the future」をテーマにした事業計画を議決しました。総会では、たくさん 의견や質問がとびかき熱気あふれるものでした。

毎年農政広報活動として、テレホンカードやポスターなどを配布していますが、我々は北海道の農畜産物の全てのイメージを消費者に、未来を見すえて生産しているのだという事を理解してもらいたくて活動をしているのだと、森川会長が熱く語っておられました。

単組の末端の一盟友として初めて全道総会に参加しましたが、とても充実した内容のある総会に参



加でき、よい経験になったと思います。

なお、副会長には根室地区を代表し、別海の林義和さんが選任された事を報告いたします。

第四十五回JA根室地区青協青年部連絡協議会通常総会が四月二十三日、根室農業会館を会場に開催されました。

# 環境整備運動の推進

第46回JA根室地区青年部連絡協議会通常総会

農協青年部々長 山田 昇

総会では、平成八年度事業報告並びに収支決算報告、平成九年度事業計画(案)並びに収支予算(案)など議案全件が承認されました。

質疑では、小学生夏期体験学習について、できるだけ二人ペアで受け入れ農家に渡してほしいという意見が出されました。

また、今年度から、環境整備運動の推進という新しい事業の展開が始まります。

なお、役員の任期満了にともない、平成九年度役員が次の通り決定されました。

会長 田中博行 (JA西春別)

副会長 熊坂修一 (JA計根別)

西原 浩 (JA中春別)

監事 山下真二 (JA中標津)

中村孝也 (JA根室)





# 課題解決に向け全力投球

いよいよ春耕期に入りました。今年は大候にも恵まれ、順調に推移しており、秋の豊穣が予感され、何かと心はずむ思いで農作業にとりかかっている今日この頃です。

第五十回の通常総会が無事終了致しました。組合員、関係機関各位のご理解、ご支援の賜物と改めて感謝しお礼申し上げます。平成八年度においては、なかしべつフーズの精算処理をさせていただきました。財務の回復という後年への課題という視点で見ますと、別な意味での新たな歩みの第一年目が始まりました。

酪農経営では、前年対比一〇四割の伸びの中で、近年にない組勸収支の悪化がありました。農水省の意見の様に補填金を見れば配合飼料の実質値上りは小さいとすれば、個別経営の中で更に歩み込んだ分析が必要になります。

平成九年度の乳価決定の流れをみると、今年に限れば、総合的に

実質乳価を確保した様に見えますが、保証乳価本体で経営可能な生産構造の再構築という大きな課題が与えられたこととなります。畑作物では輸入でん粉などの影

●今月のたより……

## 組合長日誌

代表理事 組合長

三友 盛行



響を受け固有用途の減少、価格の引き下げにより共計価格の低落に歯止めがかかりませんでした。固有用途の販売可能価格から逆算をした時の、各々の生産コスト

中標津町農業協同組合第50回通常



算が求められます。管内的には根室畜産振興公社の解散、合併がなされ、管内緊急畜

のと場として第三セクターによる根室ミートセンターが設立されました。公社の清算、解放については単協、関係機関にそれぞれ負担をしていただきました。経営に参加していただきました代表として、大変申しわけなく思っております。

管内十八万頭の乳牛のいる酪農地帯として、と場経営が成立しなかったことは誠に残念でした。市場とと場価格の格差があったとはいえ、管内組織をあげての結集力の不足が大きな原因だったと思えます。

飲用化をはじめ、今後管内とし

での結束をどの様に展開してゆくのかという課題を念頭に入れて活動してまいります。

平成九年度においては、個別経営の一層の確立のため、営業部の充実を図ってまいります。補助事業、融資の増加などの中で地区担当職員の現地への出向の減少がありました。組織内整備、担当職員の再教育を含めて、現場での営業相談に応じられる様努力してまいります。Aコープの移転、新築、農協第四次計画の策定、合併を検討する会の活動、でん粉工場再編問題、農協創立五十周年の資料の編さんなど、多くの課題を持つ一年です。

また、将来的には規制緩和、指定団体の見直しの中で、牛乳をバブルに入れて販売終了という時代は、確実に遠ざかりつつある様です。十万人を超すであろう牛乳を、今後どの様に販売してゆくべきかも、また今後の大きな課題となります。組合員の皆さんと共に一つひとつ課題解決のため励んでまいりますので、平成九年度も宜しくお願い致します。



# わが家の人気者

ボクはカワイイ怪獣なのだ

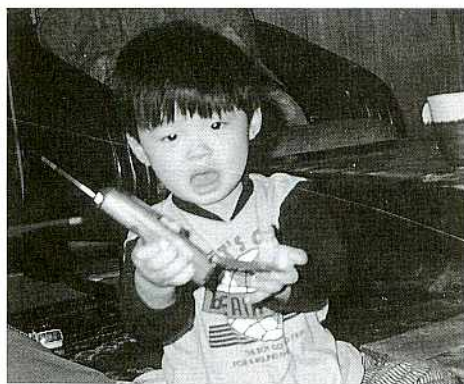


南共栄 吉成 務・多喜子さんご夫妻  
次男 <sup>つばさ</sup> 翼くん(2歳)

お昼寝から目が覚めたばかりでも、機嫌良く、お出迎えをしてくれる翼くんは、ただいま二歳の元気っ子。

誰にでもすぐなついちやうというカワイイ性格で、私のヒザの上ののってニコニコ。

「私じゃなくても、誰かのそばにくっついてると安心みたいなの」とお母さんの多喜子さんも笑います。



ごはんが大好きで、モリモリ食べるとてもよい子なのです

六つ年上のお兄ちゃん雅耶くんに比べて、とても活発で、好奇心旺盛。兄弟ケンカになると、お兄ちゃんを泣かせてしまうこともしばしばだとか。

まだ、翼くんがハイハイしていた頃の話ですが、多喜子さんが、夕方の搾乳しており、窓から家の方を見ると外で何かモゾモゾと動くものが……。よく見ると、なんとそれは、ハイハイをして、牛舎に向かってくる翼くんだったそう。

この時ばかりは「もうビックリしちゃって」と、今でもその時の心境が忘れられない様子のお母さん。

まだ、歩き出す前から、やんちゃぶりをおおいに発揮していたようですが、お兄ちゃんが「つばさは、怪獣だ！」と言うように、その元気っぷりは、ますますパワーアップしているようですよ。

宿題をしている雅耶くんの横で、一緒に字を書いたり、数をかぞえる真似をしてみたりするおちやめさん。やんちゃっ子だけど、カワイイ弟なのです。

やさしいお父さん、お母さんとお兄ちゃんに囲まれて、今日も元気な翼くん。

家族の願い通り「元気に、健康で」スクスク育って下さいね！



第8回中標津町農協酪農ヘルパー利用組合通常総会



第8回中標津町農協酪農ヘルパー利用組合通常総会が、4月23日、農協大会議室で開催され、平成8年度事業報告、平成9年度事業計画(案)など提出議案全件が原案通り承認されました。

# 第8回酪農ヘルパー利用組合通常総会 専任ヘルパー5人体制へ

平成8年度事業報告では、(有)ファム・エイ通常対応千四十日の契約日数に対し、千七十五日の実績、緊急特別対応百日の計画日数に対し、百三日、青年ヘルパー三百日の計画日数に対し、三百六十日と、いずれも当初計画を上回る実績となりました。

平成9年度事業については、昨年の反省と利用組合員のニーズに応えるため、(有)ファム・エイ専任ヘルパー4人体制から5人体制へと要員一人の増員を図り、それに伴う利用料金が改定されました。ヘルパー利用料金の改定(改定後料金)

○通常対応(ファム・エイ)

- 一人対応一日 一万三千五百円
- 二人対応一日 二万七千円



## 共計でん粉



平成八年産共計でん粉の販売状況は、三月末仮配分累計一袋当り五百七十四円(前年同期三百七十四円)と前年より二百円、単価による進捗率は前年比一五・五割と前年同期を上廻っております。また、産地倉渡し二千七百円(三千二百二十五円)前年二千七百五十円(三千二百二十五円)、東京倉渡し二千九百円(三千二百二十五円)前年二千九百五十円(三千四百五十円)となっております。

なお、コーンスターチも千九百円と、前年同期千九百五十円から五十円安となっております。



# 委員会の充実を図り 活動の見直しを検討する

## 第49回 青年部通常総会

第四十九回、中標津町農協青年部通常総会が四月八日、農協大会議室で開催されました。



部員減少の中、平成9年度の活動を審議された総会



青年部を卒業する西崎民に感謝状と記念品が贈呈される

午前十時、開会宣言が行なわれ、

部員全員で青年部綱領を朗唱し、

山下真二部長の開会挨拶後、農協

三友組合長、中標津町・松実茂大

収入役、根室地区農青協・熊坂修

一副会長、農協女性部・横田純子

部長の来賓の方から祝辞をいただ

きました。総会では、出席四十一人

の部員から依橋支部の西崎敬造氏

を議長に選出し、平成八年度事業

報告並びに収支決算報告、平成九

年度事業計画案など提出された議

案全て原案通り承認されました。

質疑では、「部員が減少している

なかで、今後の委員会活動を見直

す時期にきているのではないか」

「全員参加の委員会活動となつて

いるが、部員の意識が足りないの

ではないか」「伯爵&缶バターキ

ャンペーンを継続して行くのか」

など活発な意見が出されました。

これに対して、役員会、委員会の

充実を図り、今後の活動の見直しを検討して行くこと応答がなされました。また、平成九年度事業の柱として、環境整備について実施して行く事、平成十年度に開催する青年部設立五十周年記念事業に向けての実行委員会体制などが確認されました。調査委員会より、バルク乳検査集計結果、中標津地区が第一位となり、記念品が渡されました。

また、四十歳を迎え今総会で青年部を卒業する部員に感謝状と記念品が贈呈され、異業種交流事業で、じゃがいも伯爵まつり&ふれあい広場を共に行なっている中標津町商工会青年部、館下雅志部長の万歳三唱で閉会いたしました。

〈平成九年度役員〉

部長 山田 昇(当幌支部)

副部長 清原 孝志(武佐支部)

書記 岡部 達也(中標津支部)

監事 板橋 匠(俣落支部)

佐藤 幸一(武佐支部)

小川 征彦(中標津支部)

幹事 後藤田宏幸(開陽支部)

佐藤 洋之(中標津支部)

寺嶋 淳一(武佐支部)

藤田 誠(俣落支部)

本多 健(依橋支部)

〈四十歳表彰者〉

西崎 敬造(依橋支部)



得得

お楽しみもりたくさん!

特選中古車

# 特選中古車フェア

## 150台

一挙展示!

### 2日間限りの大サービス!!

お楽しみ①

とき/  
**5/17(土)18(日)**



ご来場プレゼント!  
展示会期間中ご来場いただいた方に  
「うまいっしょ」5袋  
プレゼント!

ところ/  
**(株)根室機械センター特設広場**

中標津町字中標津2106番地11

超目玉車も  
多数ご用意!!

お買得車  
満載!!

お楽しみ②

成約記念品  
プレゼント!  
展示会期間中  
ご成約いただいた方に  
「BOXティッシュ」  
10箱プレゼント!

お楽しみ⑤

焼肉・鮮魚コーナー  
おいしい焼肉と新鮮な魚が  
お待ちしております。

お楽しみ④

無料コーナー  
オープン!  
そばと牛乳の無料コーナーを  
ご用意しております。



※写真と実物では相違する場合がございます。ご了承願います。

新車

お楽しみ③

「たまご」と  
「BOXティッシュ」を  
格安にてご提供!!



5/17日のみ

「たまご」10コ入1パック  
(先着200名様)

50円

5/18日のみ

「BOXティッシュ」  
5箱入1パック (先着200名様)

100円

\*同日ともいづれもお一人様1個限りとさせていただきます\*

## JAサンバー 特・別・価・格

### 注目!!

限定  
3台  
限り



JAサンバー  
取高本体価格888,000円

全日同額  
特別価格 **664,000円**

登録料込でなんと!!  
**777円**

この価格ですく乗れます!!

2日間限りの  
大特価サービス

スリー7で  
大フィーバー!

主催：**根室管内農業協同組合**

**ホクレン中標津支所**

**(株)根室機械センター**

共催：**釧路トヨタ自動車(株)・釧路トヨペット(株)・トヨタカローラ釧路(株)**  
**トヨタオート釧路(株)・釧路日産自動車(株)・釧路三菱自動車販売(株)**  
**東北海道いすゞ自動車(株)・釧路日野自動車(株)**  
**北海道三菱ふそう自動車(株)**



JAサンバー クラシック  
車本体価格888,000円

全日同額  
特別価格 **685,000円**

登録料込でなんと!!  
**798円**

この価格ですく乗れます!!

限定  
1台  
限り



# 理事会

## の経過

### 第二回理事会

開催日時 平成九年四月二十二日  
開催場所 中標津町農協中会議室

#### 〈審議事項〉

一、決算監査の報告について

二、総会提出議案の修正について

#### 〈協議事項〉

一、(畜)牧舎の乳製品製造中止に伴う代替製造の懇談会提出資料について

#### 〈報告事項〉

一、平成九年度畜産物政策価格要求運動の結果について

二、第二回合併に関する検討会の開催について

三、酪農ヘルパー増員に伴う契約料及び日数について

### 第一回理事会

開催日時 平成九年四月十六日

開催場所 中標津町農協中会議室

#### 〈審議事項〉

一、第五十回通常総会開催日程と提出議案について

#### 〈協議事項〉

一、地区別懇談会の意見について

二、総会議案説明地区別懇談会の日程について

三、総会前役員協議会の日程について

#### 〈報告事項〉

一、(株)根室ミートセンターの操業について

## 税 知っておきたい 税の知識

### 税務署の処分に 不服があるとき

税務署に申告した所得や税額が少なかったり、確定申告をしなければならない人が申告をしなかったときには、税務署長は調査した結果に基づき更正、または決定の処分を行います。また、税金が納付されない場合には財産の差押えなどの処分を行います。

この更正や決定あるいは財産の差押えなどの処分を受けたことにより、納税者の正当な権利や利益が損なわれることのないように、不服申立制度が設けられています。

この不服申立ての手続きには、税務署長に対する「異議申立て」と国税不服審判所長に対する「審査請求」とがあります。

異議申立て  
税務署長が行なった更正や決定あるいは財産の差押えなどの処分  
に不服があるときは、その処分の

通知を受けた日の翌日から二カ月以内に、その税務署長に対して「異議申立て」をすることが出来ます。

異議申立てがされますと、税務署ではこれらの処分が適正であったかどうかを判断するため、担当者を替えて改めて調査を行ない、その結果を納税者に通知します。これを「異議決定」といいます。

#### 審査請求

税務署長の「異議決定」を経た後もなお不服があるときは、その決定の通知を受けた日の翌日から一カ月以内に、国税不服審判所長に対して「審査請求」をすることが出来ます。

審査請求がされますと、国税不服審判所では税務署と納税者の間に立つ公平な第三者的機関として、もう一度改めてこれらの処分について慎重に審査して、その結果を納税者と税務署長の双方に通知します。これを「裁決」といいます。

国税不服審判所長の裁決を経た後もなお不服があるときは、裁決の通知を受けた日の翌日から三カ月以内に裁判所に訴訟を提起することが出来ます。



暮らしの

知

恵

森



## 野菜栽培の 基礎知識

北根室地区農業改良普及センター

毎に日差しが強まり、そろそろビニールハウスでの作業を始めようかと思っている方も多いのではないのでしょうか。

家庭菜園は、多くの目的をもって作られますが、次の点に注意し計画を立てて下さい。

○健康的な野菜作りをめざし、決して過労にならない範囲にしましょう。

○いろいろな野菜を組み合わせ、少量づつ上手に作りましょう。

○最初は作りやすい作型からはじめ、経験の積み上げとともに技術の幅を広げていきましょう。

### 一、栽培場所の選定

①日当たりの良い場所を

いかにして多くの日光を植物体にあてることができるかが、大きなポイントになります。日中（特に午前中）、葉では養分が盛んに作られ、夜になると葉で作られた養分が果実や根などの収穫する部位に運ばれます。

②水はけや風通しに注意を

水はけや風通しの悪い場所は、病害の発生が多くなるので避けるようにしましょう。

また、ビニールハウス周辺に排水溝を設けるなどの工夫も必要です。

### 二、栽培計画

限られた面積の中で、いろいろな野菜を作って楽しむには栽培計画を立てるとよいでしょう。

①必要とする野菜の量は

野菜には、収穫時期の短いもの、長期間収穫できるものなどそれぞれ特徴があります。作り過ぎて失敗することのないよう栽培計画を立てましょう。

②連鎖障害の回避を

毎年、同じ場所に同じ野菜を栽培すると、その野菜を侵す病原菌や土壌害虫の密度が高まり、発生病害が急速に増します。また、肥料成分の偏りのため野菜によっては生育不良を招くことも多々あります。これらが一般的にいわれている連鎖障害です。

作物は異なっても、同じ仲間（科）の野菜を連続的に作付けすると、同じような傾向を示すことになるので十分な注意が必要です。

連作障害を極力回避するために、ビニールハウスの中をいくつかのブロックに区分し、輪作体系を作ることが望まれます。また、すでに病害虫が多発している場合（ほとんどの場合、重要病害虫で

ある）には、設置場所を変更する

ことも選択肢の一つになります。  
三、土づくりのコツ

「生きた土」とは、次の三つの条件を満たさなければなりません。

○通気、排水が良好で、しかも保水性に富んだ土

○肥沃度が高く、かつ肥料成分のバランスに優れた土

○良質微生物の繁殖が旺盛で病原菌や害虫の少ない土

具体的には、次のことに注意し、土づくりを進めましょう。

①有機物の施用

未分解有機物施用は、作物の生育に悪影響を及ぼしますので、必ず堆肥化して下さい。

②PH（酸性度）の調整

野菜類のほとんどはPH6・0～6・5の微酸性を適当としています。酸性に傾いている土は、石灰資材の投入で改善しましょう。③概して、野菜類は微量元素欠乏を起こし易いものです。トマトの尻腐病やうり病のマグネシウム欠乏はその代表的なものです。春の施肥管理からよく注意し、土から吸わせる方法を考えましょう。



今回、中標津町で初めて開催されたこの勉強会は、理論と実際の双方を幅広く取り上げた実務的な内容であり、新規就農希望者にとって大いに参考になり、意義深かったと思われませう。

以前から実習していく中で、就農に関する情報は農家の方々や関係者から聴くことはありましたが、いずれも不確定で正式な形ではなかったため、この様な講習会を待

## 酪農経営の現状と 経営の多様性を知る

望していたところです。そして参加してみると、実習だけでは仕事のための知識だけになりがちなので、経営に関する事など、予備知識が少なかつた分、ハイレベルに感じました。そして今後、実習していく上での仕事の見方も少し変わり、より多角的に、そして主体性を持った考えが今から必要に思います。将来の経営者としての自覚意識です。

また、酪農経営の現状や経営形態の多様性を知り、将来の視野が広くなり見通しが明確になりました。

最前線では乳価と牛の値の下落に伴い、厳しい話しが聞かれます。

これから現状の経営形態を維持し続けることができるか懸念されませんが、それに対応するには所得率の向上で防御し、資質の向上を図ることが肝要に思います。

政策に対しても、酪農に携わる

私たちが方向性を差し示すよう石を投じたいものです。諸外国に影響されやすい日本経済なので酪農の今後の課題も大きく、益々経営手腕が問われることでしょう。

しかし、難しい分、おもしろく新規就農者によっても新しい力が入り、酪農の活性化を促し、切磋琢磨し北海道の酪農がより良くなることが望まれます。

就農にあたっては、公社リース

事業をはじめ、ここ中標津町からの援助金など一層の支援策の充実と、広報にあたえられることを就農志願者としてお願いしたいです。

実習現場では、マクロ的な話しが多く、総合的な見解が出にくいものです。是非これからも、今回の勉強会のような核論と総論をふまえた研修を開催されることを切に希望します。それによって、志願

者も将来展望をより明確な形として図れるように思われます。

今回は、関係機関の方々の話しも聞け、北海道の酪農をより良くしようとする熱意を感じ、私たちが新規就農希望者にとって力強いかぎりです。

これからも、明日の酪農の担い手として努力したいと思えます。



中標津町農業担い手育成センター農業研修  
新規就農者研修を終えて

実習生 嶋 寛 三





おしゃべりにも花が咲きました

## ボウリングで楽しく交流

フレッシュミセスの集い

4月15日に、女性部フレッシュミセスの集いを開催いたしました。午前、ウコウボウで、ボウリング大会を開催。参加者15人は、心地良い汗をかき、部員間の交流を深めました。その後、「焼き肉一番」へと場所を移し、平成9年度の活動について話し合いました。今年度も、ミニパレーやミルクボールで、楽しく集える場所を作っていこうとの意見が出され、活発な活動を展開していくフレッシュミセスです。



フ  
ォ  
ト  
ア  
ル  
ブ  
ム

## 自家製チーズにチャレンジ

女性部チーズ作り講習会



講師の横田部長

4月28日(月)に、女性部でチーズ作り講習会を、雪印乳業(株)中標津工場2階調理室で開催いたしました。

今回、16人の参加者は、3人づつの牛乳を持ち寄り、横田純子部長の指導で、ストリングチーズ作りにチャレンジしました。楽しくおしゃべりしながら、持ち寄った牛乳でチーズ作りを行ない、約3時間で、チーズが完成。自分の家にある器具でできる事から、「ぜひ家でも使ってみて」と横田部長。

参加の皆さんも、完成したチーズの前に満足顔でした。



「うまくできるかなあ…」真剣です



# チーズが育む酪農地帯の豊かな生活文化を考える チーズ・トーク in ねむろ

根室支庁と農家チーズを作る会（代表三友由美子さん）は、4月10日、中標津町総合文化会館で「チーズが育む酪農地帯の豊かな生活文化を考える」をテーマに、「チーズ・トーク in ねむろ」を開催しました。

会場には、酪農家をはじめ、消費者など約200人が集まり、十勝ナチュラルチーズ振興会代表の宮嶋望さんをコーディネーターに、フランスのチーズ技術指導者・フィリップ・イヴランドさん、三友由美子さん、中標津町畜産食品加工研修センターの河口理さんがパネラーとして、

チーズについてパネルディスカッションを行いました。イヴランドさんは、フランスでは工業製品に比べて農家チーズはおいしく、品質が高いと説明、河口さんは、チーズ作りには高品質な牛乳が欠かせない、そのためには良いエサと環境が必要と語り、三友さんは、チーズ作りを通じて、農家生活の豊かさを熱弁しました。

その後、試食会では、道内各地のチーズ、海外のチーズが並べられ、中でも海外の珍品に注目が集まっていました。



「チーズが育む酪農地帯の豊かな生活文化を考える」をテーマに行なわれたパネルトーク

## 小樽市に「Milk Road」オープン

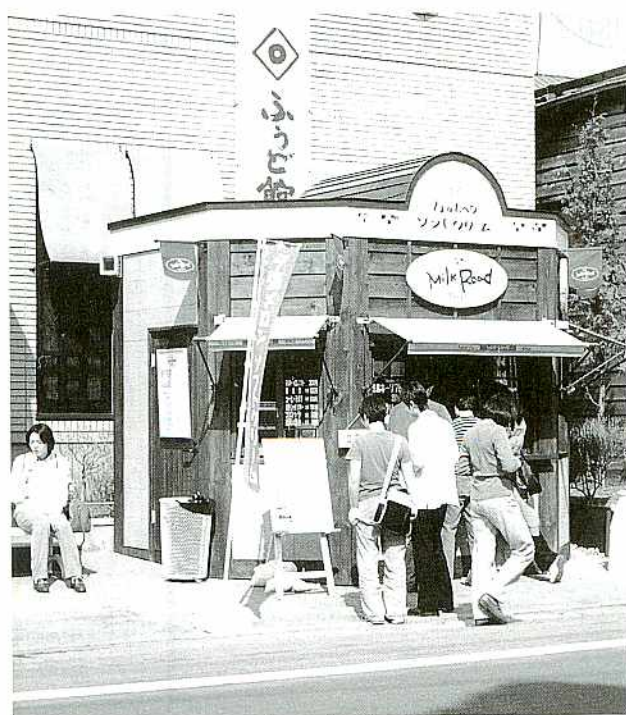
小樽市に、なかしべつ町の乳製品を販売する「Milk Road」が4月26日にオープンいたしました。

この店は、ホクレンが1992年に開業した、北の食と食文化の館「ふうど館」の前にあり、テイクアウト方式で販売するものです。

販売の中心となるのは、ソフトクリーム(250円)、アイスクリーム(250円)、牛乳(1杯100円)、コーヒー牛乳(1杯100円)など「なかしべつ Milk Road」(中標津特産物啓発研究会)製品で、今後ホクレンはフランチャイズ方式を含め、東京など本州での展開も検討しており期待されるそうです。

小樽市にお立ち寄りの際はぜひ寄って見て下さい。

(10月末まで営業)



「ふうど館」前にオープンした「Milk Road」





- 1日 生乳生産特別枠希望者説明会
- 8日 青年部通常総会  
第1回役員協議会
- 9日 酪農ヘルパー利用組合役員会  
地区別懇談会（武佐、当幌）
- 10日 S C M総会  
地区別懇談会  
（開陽、第2俣落、西竹）
- 11日 地区別懇談会  
（中標津、俵橋、俣落）
- 14日 営農委員会
- 15日 生産委員会
- 16日 第1回理事会
- 17日 決算監査（19日まで）
- 18日 和牛生産振興会総会
- 22日 第2回理事会
- 23日 酪農ヘルパー利用組合総会  
第2回合併に関する検討会
- 24日 地区別懇談会  
（俣落、俵橋、第2俣落、  
武佐）
- 25日 地区別懇談会  
（中標津、開陽、当幌）
- 28日 役員協議会
- 30日 第50回通常総会

## 検診が変わります！

従来、年3回に分けて行っていた町の総合検診が2回になります。(11月の検診がなくなります) そのため、皆様には6月・1月の総合検診とミニドックで検診を受けてもらうこととなります。

● **総合検診** 6月9日(月)～12日(木)  
1月16日(金)～20日(火)

● **ミニドック** 8月26日(木)～29日(日)(中標津農協)

※26日、27日は組合員さんを中心に実施します。都合の悪い方は4日間の中で都合の良い日に受けてください。

現在6月の検診の申し込み受け付けをしています。

検診日	受付時間	場 所
6月9日(月)～11日(水)	午前7時～10時15分 午後1時～2時	中標津町 保健センター
6月12日(木)	午前8時～10時15分 (この日は午前中のみです)	計根別公民館

	成人病検診	胃がん検診	肺がん検診	エキノコックス症検査
対象	30歳以上			5年以上検査を受けていない方
検査内容	・身長、体重測定 ・問診、血液測定 ・血液検査 (検査項目が今年から増えました) ・心電図検査 ・医師の診察	・バリウム検査	・胸部レントゲン検査 ・喀痰検査 (該当者のみ)	・血液検査
料 金	1700円 ※B型肝炎、C型肝炎検査を希望する方はその他に3250円かかります	1200円	500円	無料
申し込み	※中標津町農協組合員は助成あり (ミニドックについても両農協とも助成あります) ※70歳以上の方、生活保護需給者は無料 中標津町保健センターまで直接電話でお申し込みください <div style="text-align: right;">☎2-2733</div>			